

「2014年 石川県原子力防災訓練」調査行動
住民アンケートのお願い

私たちは1992年におこなわれた第1回の防災訓練から訓練内容を調査し、住民の皆様の原子力防災への意識を知るため、住民アンケートをおこなってきました。原子力防災計画の問題点を把握するため、ご協力をお願いします。

1. 本日8時から志賀原発の過酷事故を想定した原子力防災訓練がおこなわれています。あなたはどうされますか。
 - ① 参加する。
 - ② 参加するつもりはない。
 - ③ 参加したいが都合で参加できない。
 - ④ その他 ()

 2. 志賀原発から30キロ圏外への避難訓練は昨年に続いて2回目となります。あなたはどう思われますか。
 - ① いいことであり、今後も続けてほしい。
 - ② 福島事故をみれば30キロでも不十分。訓練内容をもっと検討してほしい。
 - ③ 本当に事故が起こったら行政に頼らず自力避難を考える。訓練に期待しない。
 - ④ 重大事故が起これば何をしても無駄だと思う。原発をなくし避難訓練が不要となることを望む。
 - ⑤ わからない。その他 ()

 3. 志賀原発は3年7か月停止したままで、電力不足も起こっていません。さらに直下の活断層の存在も指摘され、現在、詳しい調査がおこなわれています。一方、安倍政権はコストが安く、安定供給のためにも原発は必要との立場です。志賀原発に対するあなたの考えをお聞かせください。
 - ① 電力の供給や地域振興を考えると早期の再稼働が必要だ。
 - ② 信頼できる安全対策・防災対策を確立することが再稼働の条件である。
 - ③ 地震国日本に100%の安全はない。廃棄物問題も未解決。志賀原発はいらない。
 - ④ わからない。その他 ()
- ◇ ご協力ありがとうございました。原発や防災訓練についてご意見があればお聞かせください。